

Ga-67 シンチグラフィにて興味ある 腹部集積を認めた悪性リンパ腫の1例

橋川 薫 須井 修 田内 美紀
原田 雅史 山子 勇仁

要 旨

右扁桃原発と考えられる non-Hodgkin's lymphoma の1例に Ga-67 シンチグラフィを施行したところ、左側腹部に異常集積を認め、超音波検査および消化管透視にて同部に病変を確認したが、腸管への生理的集積と考えた右下腹部にも病変の存在が確認され、Ga-67 シンチグラフィの詳細な読影の心要性を認識した。

はじめに

Ga-67 シンチグラフィにて興味ある腹部集積を認めた悪性リンパ腫の1例を経験したので報告する。

症 例

42歳、男性、昭和59年1月特発性乳び胸にて胸腔結紮術を施行されている。昭和62年10月咽頭異常感が出現し、昭和63年1月近医耳鼻科受診、右扁桃の腫瘤を指摘された。biopsyにて悪性所見が認められなかったため、4月右扁桃摘出術が施行されたが、摘出標本の病理組織診にて malignant lymphoma, non-Hodgkin, diffuse, medium sized cell type と診断された。

徳島大学耳鼻咽喉科に紹介され Ga-67 シンチのため放射線科を受診した。Ga-67 シンチでは右鎖骨上部、左側腹部に異常集積を認めた。両下腹部への集積は腸管への生理的集積と考えた (Fig.1)。超

音波検査にては右内頸静脈の後外側に2cm径、左側腹部に3cm径、右下腹部に2cm径の計3つの hypoechoic solid mass を認めた (Fig.2)。小腸透視および注腸透視にて空腸に3.5cm径の外方よりの圧排像と1.7cm径の隆起性病変および回腸終末部にも隆起性病変が認められた (Fig.3)。

右鎖骨上部の腫瘤は外科的に摘出され、病理組織診断にてやはり上記と同様の診断を得たが、試験開腹は患者の同意が得られず行われていない。現在当院第一内科にて化学療法を施行されている。

考 察

Ga-67 シンチグラフィは腫瘍シンチグラフィとして日常的に使用されているが、悪性腫瘍の中でも悪性リンパ腫は Ga-67 がよく集積する疾患の1つである。その検出率はリンパ腫の大きさと解剖学的部位に関係が深い。大きさでは2cmより小さなものは検出困難である。また縦隔病変、表にリンパ節は80%以上の検出率であるが、肝脾を除く腹部骨盤部病変では60%程度であるとしている¹⁾²⁾。

今回の症例では左側腹部の腫瘤は3cm径で Ga-67 シンチ上明らかな異常集積として認められた。しかし空腸の小さな隆起性病変への Ga-67 の集積は指摘できなかった。Ga-67 の腹部への集積は腸管との鑑別が困難なことも多い。今回の症例でも右下腹部の集積は腸管への生理的集積として考えられ、異常集積として指摘されていなかったが、回腸終末部には小腸透視にて明らかな病変が存在した。

A case of malignant lymphoma with intraperitoneal involvement

—A interesting image of Ga-67 scintigram—

Kaoru Kitsukawa, Osamu Sui, Miki Tanouchi, Masafumi Harada, Yūzin Yamago

Department of radiology, School of Medicine, Tokushima University

徳島大学医学部放射線医学教室 〒770 徳島市蔵本町2丁目50

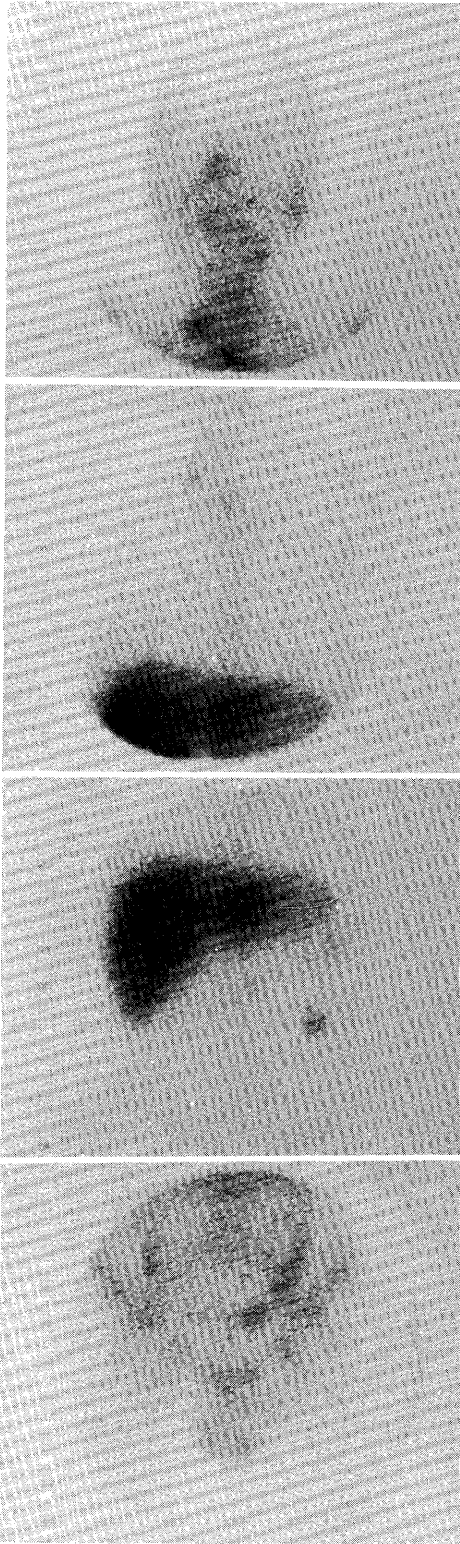
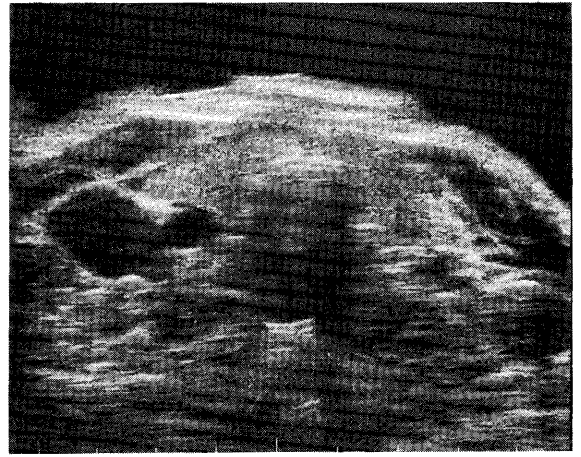
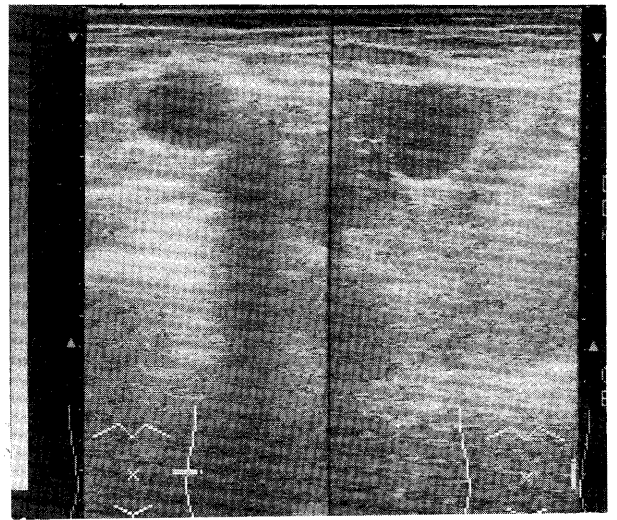


Fig. 1 Ga-67 scan shows abnormal accumulation in the right supraclavicular region and left flank. In addition, there are regions of increased Ga-67 uptake in the lower abdomen bilaterally which simulates to physiological accumulation in the colon.



(A)



(B)

Fig. 2 Ultrasonography of the right neck (A), left flank (B). Hypochoic lesions are well demonstrated.

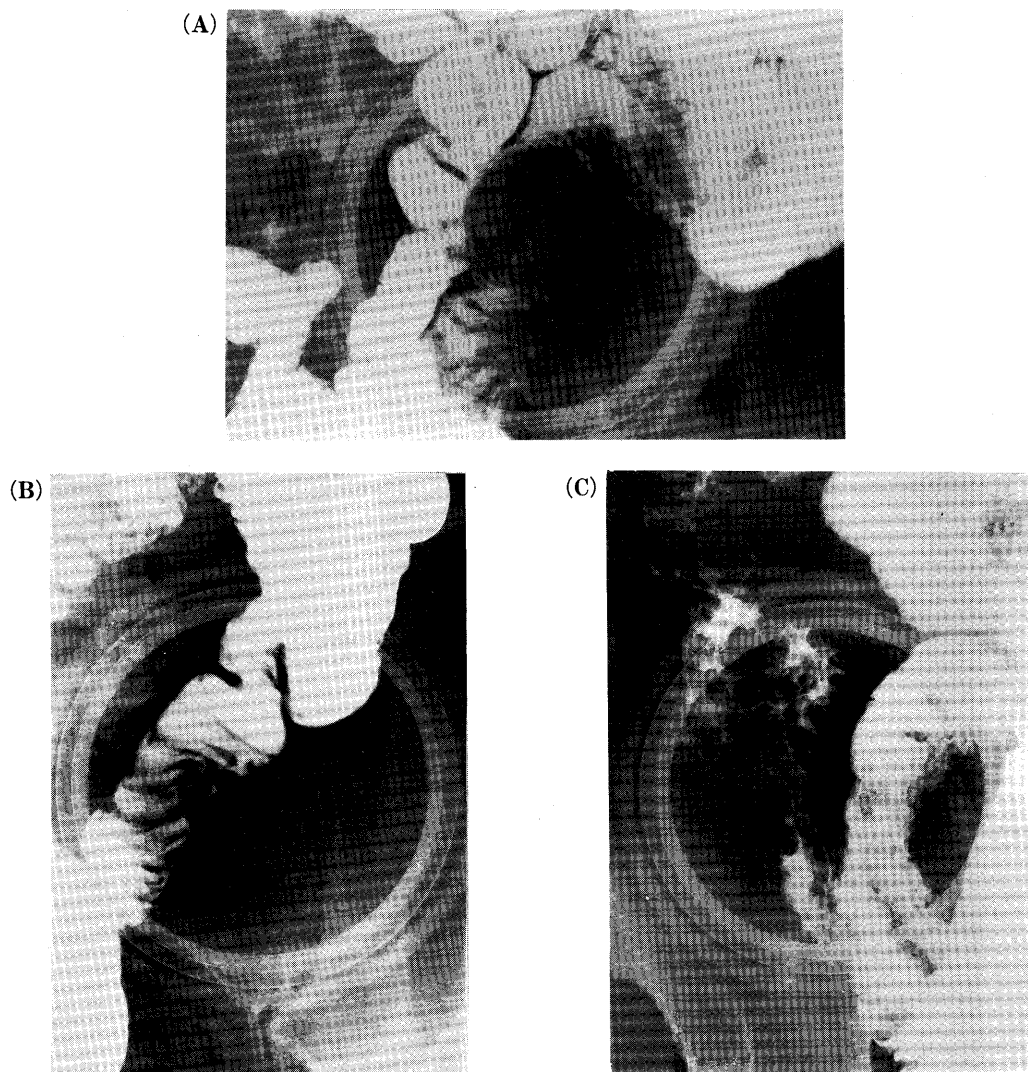


Fig. 3 Barium study shows extraintestinal compression on the jejunum (A), an elevated lesion with a small ulcer (B), and an elevated lesion of the terminal ileum (C).

悪性リンパ腫は小・大腸に病変をつくることもあることを考慮すれば、腹部病変についても Ga-67 シンチグラフィの詳細な読影が必要であることを再認識した。

文 献

- 1) Bekerman C, Hoffer P.B, Bitran J.D: The Role of Gallium-67 in the clinical evaluation of cancer. Seminar in Nuclear medicine, **14**: 296-323, 1984
- 2) 油井信春: 核医学画像, Ga-67 シンチグラフィを中心として. 臨床画像 **4**: 26-34, 1988